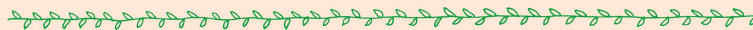




人権意識を育てることが子どもを守る



私がCAPを知ったのは子どもが通う小学校でPTA役員だった時でした。実際におとなワークショップに参加した時の「人権意識を育てることが子どもを守る」という話には目からうろこでした。

子ども時代の私は自己肯定感が低く、常に人の目を気にする子どもでした。「あなたはあなた、権利を持っている大切な存在だよ」そう教えてくれるCAPを子どもの時に知っていたら、私はもっと楽しい子ども時代を過ごせたらなあと思いました。

その後CAPを伝える側になって一番驚いた事は子どもへの性暴力の多さでした。おとなの言うことをよく聞く「いい子」が自分の身を守るのは難しいです。今こそ、「痴漢は犯罪です」というポスターを見かけますが、以前は「チカンに気をつけよう」「夜の一人歩きはやめよ

う」といったものがほとんどでした。痴漢行為をする人がいるのが当然で、痴漢に遭う被害者の方に落ち度があるかのように言われました。

「それはおかしい。暴力は暴力を振るう人の問題だ」と声を上げる人たちがいて、チカンは「性的いたづら」ではなく「犯罪」だとの認識が広まりました。「暴力にあわずに安心して生きる権利がある！あなたには自分を守る力がある！」と伝えるCAPは子どもの勇気と生きる力を引き出します。

子どもの権利条約を批准して28年。子どもへの暴力はあとを絶ちません。子どもにとって安心な社会にするためには、もっとおとなが子どもの権利を理解して変わらなければなりません。



特定非営利活動法人CAPユニット

代表 齋藤 薫

おしゃべりカフェ



* 日時：10月30日(日)13:15～14:45

* 場所：あくろす 3F 研修室 2 または zoom

(zoom 参加ご希望の方は、事前にメールでリンクをお知らせします。

感染拡大状況によっては zoom のみとなります。)

* 参加費：無料

* 主催：調布・生活者ネットワーク

* 電話・メール申込み：10/26(水)まで

042(487)3087 (平日のみ) waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp (平日のみ)

* オンライン申込み：10/28(金)まで

<https://kinoshita.seikatsusha.me/blog/news/3642/>



まちに繰り出しバリアチェック!

「調布をバリアフリーのまちに一すべての障壁をなくす」まちづくりをめざして！
まち歩きをしながら確かめてみませんか？

日時：11月8日(火)

仙川駅 10時集合～調布駅 15時30分解散(途中昼食、電車移動)
(仙川 10:00～12:00 調布 13:30～15:30)

主催：調布・生活者ネットワーク

電話・メール申込み：11/4(金)まで 042(487)3087 (平日のみ)

waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp (平日のみ)



2023年4月に行われる 統一地方選に向けて

調布・生活者ネットワークは、現職木下やすこの擁立を決定しました。子ども・若者に希望の持てる未来を手渡すために活動していきます。

